

4 まちづくりワークショップの結果（概要）

（１）まちづくりワークショップの開催概要

- ・新見駅周辺の現状・課題を踏まえ、都市機能の充実やにぎわい創出を目指し、市民・行政による協働のまちづくりを実現するため、広く意見・アイデア出しを行ってもらう「まちづくりワークショップ」を開催しました。
- ・ワークショップには、高校生、大学生、地元町内会や公募による市民の皆さんなどに参加いただき、A～C班の3班に分かれ、各班で活発な議論が行われました。

	開催概要	内 容
第1回	日時：令和2年12月16日（水） 18:30～20:00 場所：新見市役所	「新見駅周辺の現状・課題認識と強み・資源への気づき」と「まちづくりの方向性」とテーマを考えよう！
第2回	日時：令和3年1月29日（金） 18:30～20:00 場所：新見駅前交流センター	方向性を踏まえた「目指す将来像（ライフスタイルや空間像）」とその具体化に必要な「ひと・もの・こと」を考えよう！
第3回	日時：令和3年3月10日（水） 18:30～20:00 場所：新見駅前交流センター	将来像の実現に向けた「役割分担」と「アクションプログラム」を考えよう！



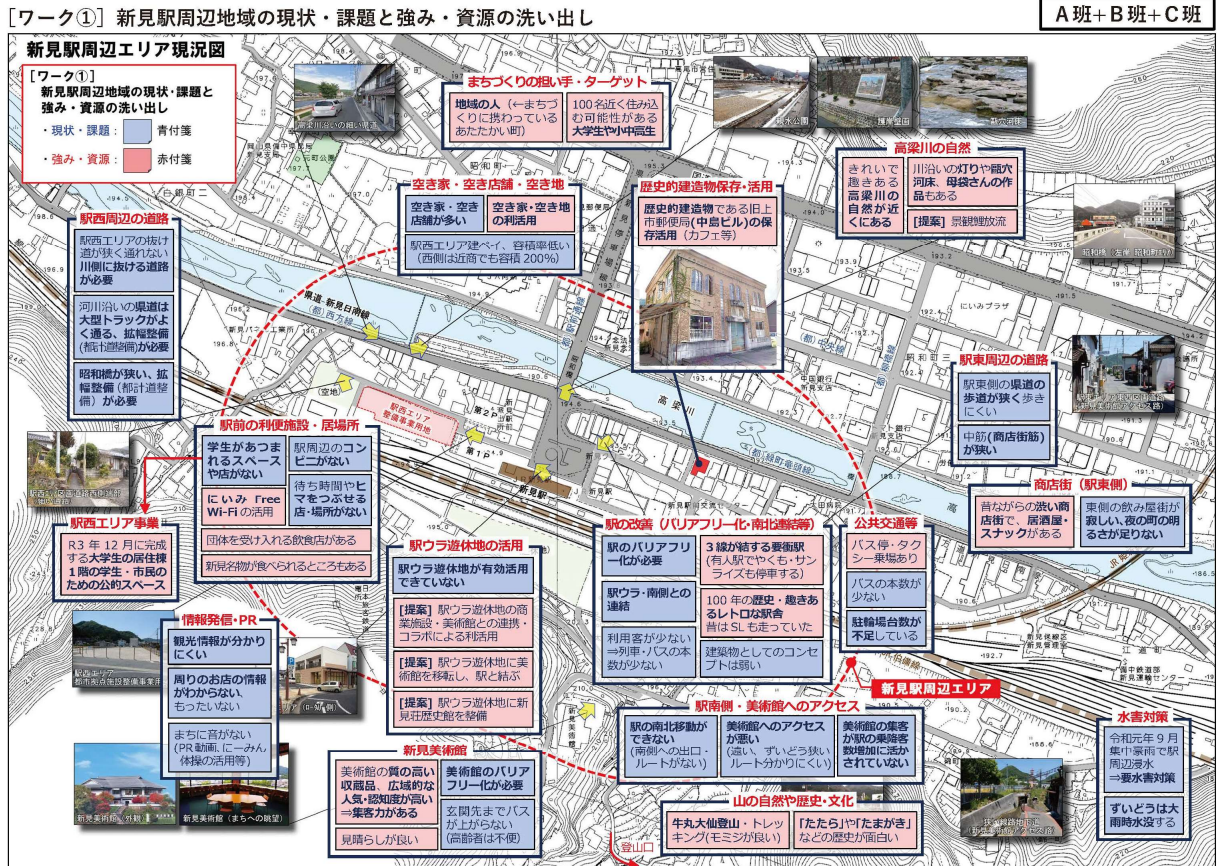
まちづくりワークショップの様子



(2) まちづくりワークショップの結果(概要)

1) 第1回まちづくりワークショップ

① [ワーク①]新見駅周辺の現状と強み・資源の洗い出し



② [ワーク②]まちづくりのテーマ・スローガンの検討

・各班、多数の意見がありましたが、主に以下のキーワードが出されました。

未来へのイメージ

住み心地・住み継ぎ

人の滞留・集い

やる気・ワクワク・バラエティ

あたたかさ・ゆとり・やさしさ

自然・環境

育児・子育て

芸術

2) 第2回まちづくりワークショップ

「ワーク」やりたい「こと」、それに集まる・それを仕掛ける「ひと」、 必要になる「もの」を考える

・各班、多数の意見がありました。主に以下の内容が議論されました。

分野	やりたい「こと」 (駅周辺エリアでの過ごし方)	それに集まる「ひと」 それを仕掛ける (ターゲット=担い手・仕掛け人)	必要になる「もの」(場所・空間)	
			恒久的な施設空間 等	簡易・仮設的な空間 等
にぎわい促進	【イベント・市場・物産展】 ・定期的なイベントを楽しみたい (台車カートグランプリ、仮装パーティー、映画鑑賞、演奏会、各種コンテスト、餅つき大会、盆踊り、かくれんぼ大会等) ・軽トラ市場やフリマを楽しみたい	・学生(若者)、市民 ・観光客 ・イベントを主催したい人(仕掛人) ・新見公立大学ダンス部(仕掛人) ・飲食店主(仕掛人) ・売りたい人(仕掛け人) ・コミュニティ・パーソン(仕掛人)	・道の駅 ・屋外の屋根付きホール施設 ・屋根付きの広いスペース ・広めの公園 ・常設のステージ ・公共交通(バス等)の充実 ・公共トイレ、ロッカー、PA(音響設備)	・広場(空き地・駅前広場)で ・屋外オープンスペースで ・歩行者天国空間の道路等で ・仮設トイレ・駐車場 ・仮設の水道 ・イベント時限定のバス等の増便 ・おいしいお酒が必要(三光正宗の日本酒等)
	【学園祭・お祭り】 ・駅前で学園祭(鳴滝祭) ・大学生と一緒にイベント ・住民・学生交流・イベント	・市民、住民 ・観光客	・美術館と連携した空間で ・保育所と連携した空間で ・駅のバリアフリー化、南北通路が必要 ・駐車場	・広場(空き地・駅前広場)で
	【学生複数で騒ぎたい】 (駅前の子供部屋) ・友達と遊びたい・騒ぎたい ・Wi-Fiの利用(子供ゲーム利用)	・学生(小・中・高・大) ・高校生、大学生、小学生	・児童館	・レンタルスペースで ・冷暖房完備の空き家で (自由出入可) ・空気を芝生化して
	【子ども遊び】 ・スケートボード ・ゲーム大会、仮装大会 ・子どもと時間を過ごす	・未就学の子供(幼児) ・家族(子育て世帯) ・民間事業者(仕掛人)	・アスファルト空間+休める空間(屋根があればよい)(スケートボード) ・遊具(ボルダリング)+休める空間 ・屋根とWi-Fi、ゲーム機等	・イベント装置(ショッピングセンターにある子供が遊べる風船等)
日常的レクリエーション	【お酒や食を味わい楽しむ】 ・夜景を楽しみながらワイン、千屋牛 ・集まって飲み食い等楽しむ ・飲み歩き大会 ・ビアガーデン ・バーベキュー ・屋台で食べる ・電車の待ち時間に一杯ちよい飲み	・地域住民、居酒屋の常連客 ・仕事で新見に来る人、観光客 ・若者(学生)、子育て中の人 ・民間事業者(仕掛人)	・道の駅 ・レストラン、新見名物を生かしたオリジナルファストフード店 ・リピーター常連さんのいる居酒屋 ・日がわりオーナー店舗 ・つまみ、ステキな料理、プロジェクター、音楽がある店舗	・屋台(キッチンカー)ラーメンなど ・駅前で高校生の販売実習と連携 ・プロジェクター・イルミネーションで彩る ・美術館を活用して (眺めは良いが、アクセスが課題)
	【お茶等でゆっくり過ごす】 (快適・有意義な待ち時間) ・カフェ等でゆったりとした時間 楽しい時間を過ごしたい ・時間をつぶしたい(有意義に過ごしたい)←観光客に対しても ・待ち時間を暖かく過ごしたい	・地域住民(母親、高齢者等) ・若者(学生) ・駅利用者 ・観光客 ・時間をつぶしたい人(電車待ちの人)	・ブックカフェ、オープンカフェ ・学生に手頃な値段のレストランカフェ ・空調の整った場所&子どもの遊べるコーナーがあるところ ・駅舎の再整備(機能強化)による待合室(Wi-Fi、冷暖房付き、軽食提供機能付き) ・囲炉裏	・ベンチ、バラソルがあれば屋外で ・仮設コンテナでカフェ等 ・女子対象のグランピング施設(テント等) ・空き家を利用したカフェ ・民間の軒先等の空間を開放して ・観光協会の活用(入りやすい工夫を) ・現・駅舎を活かして
観光PR	【駅前ギャラリーで観光PR】 ・駅前ギャラリー ・地元住民参画の芸術画廊 ・トロッコ列車(奥出雲おろち号)、 蒸気機関車D51・三重連走等のPR ・観光地へのアクセス情報提供	・観光客 (観光客が駅にいながら新見を感じられること、便利と思える出発地であることが重要)	・駅舎の再整備(機能強化)による待合室などで ・オープンカフェ ・景観整備も必要 (案内看板のデザイン・色調の統一、ガードレールのペンキ塗り(景観色))	・現・駅舎を活かして ・空き家、空き店舗を活用して ・駅舎の通路や壁面を利用した絵画掲示 やプロジェクションマッピング ・レンタルショーケースの導入 ・PR看板、ポスターを増やす
生活支援	【しずかで勉強・仕事等で過ごす】 ・しずかでやすらぎのある空間での勉強、仕事(リモートワーク)、読書 ・料理教室	・学生、市民・住民 ・サラリーマン	・コワーキングスペース ・カフェ、塾等の設置 ・憩いと健康、水と緑のみんなの公園 ・キッチンスタジオ	・レンタルスペースで ・ベンチ、テーブル、バラソル、ポータブル電源・Wi-Fi、仮設トイレ、自然・植物のある屋外で(春・秋)
	【保育支援】 ・平日夕方以降土日の保育支援	・子ども、親子 ・高齢者、保育士OG(仕掛人) ・保育士のOG、卵(仕掛人)	・一時保育施設 ・新しくできる学生棟(1F)を利用し、ちびデポサークと連携して実施	・レンタルスペースで ・公園や空き家で ・仮設コンテナで(一時保育事業)
運動レクリエーション	【川遊び】 ・自然(川や山)の景観を楽しむ ・子供、市民の川遊び、BBQ ・マス釣り大会、釣り堀 ・ラフティング、ラインスライダー ・カヌー体験、ダンボール川下り ・鯉の放流(昭和橋の下) ・イルミネーション	・市民・住民(子供・大人) ・観光客(県外の人)	・整備された河川敷空間 ・遊歩道整備(まちにもつながり回遊していけるように) ・川での取組みを行う上で、県等の許可の柔軟化・簡素化が必要 ・そもそもの許認可の仕組みの問題の解決が必要 ・あくまで駅が拠点になるように	・高梁川にてプロジェクションマッピング (新見の庄等の新見の歴史ストーリー等) ・歴史的遺構である高梁発着所の利活用
	【散歩・ウォーキング】 ・ウォーキング大会・街なみ散策 ・周辺の自然・植物&歴史ウォーキング ・美術館やまちを訪ね回る散策	・高齢者、親子、観光客 ・歴史に詳しい人(仕掛人) ・グラフィックレコーディングのプロ(仕掛人)	・ルート設定(基本ルート、バリアフリーとバリア有りが混存する散策ルート) ・ユニバーサルデザインによる散策ルート ・案内板(常設)	・案内板(仮設)
	【総合・全体】	・若者(学生) ・市民	・複合的な機能空間を備えた施設が必要 ・コンパクトシティ(駅10分以内に複合的な機能の集約的な整備が必要) ・いずれの取組みでも情報発信は必要	-



3) 第3回まちづくりワークショップ

【ワーク】 やりたい「こと」を実現するための「役割分担」と 「アクションプログラム」を考える

A 班

最も
やりたい
「こと」

※（第2回ワークショップで出た「やりたいこと」より選択）

- 学生複数で騒ぎたい
- お酒や食を味わい楽しむ
- お茶等でゆっくり過ごす(快適・有意義な待ち時間)
- しずかに勉強・仕事等で過ごす

★学生・地元住民等による多目的な利用を可能とするスペースが必要



- ・ 目的に応じて時間割り・空間割りを行う
- ・ 周辺既存施設も含め、必要な機能のバランスを見ることも大切

【進め方】

- ・ 地域の住民・学生・事業者で実現できることから
(空き地にテーブル・イスを設置することからでも)

【場所・空間】

- ・ 空き地にコンテナ・ウッドデッキを設置して生み出す(+芝生化も)
- ・ 空き家、空き事務所を活用する



© 2012 佐賀市街なか再生会議

【役割分担】

地元住民・団体	・ 駅前商店街との調整・コミュニケーション ・ 古本を集め、図書館の分室的なコーナーづくり（駅前住民が管理人）	新しい担い手団体の 組織化が必要
大学生・高校生	・ バリスタ（カフェ店員） ・ 1～2年生を主体とし、世代交代していく	
民間事業者	・ ノウハウ、人、資材、財源の確保 ・ 学生支援	
新見市・JR (担ってほしいこと)	・ 場所の確保に向けた仲介・調整支援 ・ 南北アクセス強化（仮設的にでも）	

B 班

最も
やりたい
「こと」

※（第2回ワークショップで出た「やりたいこと」より選択）

- お茶等でゆっくり過ごす（快適・有意義な待ち時間）
- お酒や食を味わい楽しむ

★日常レクリエーションスペースが必要
（3時間電車を待てるだけのスペースを考えてみる）

- ・駅前で気軽に座れるベンチが少なくなった



【場所・空間】

- ・空き店舗の活用
- ・駅前広場（歩道部等）の活用

〈ベンチのデザイン案〉



【役割分担】

地元住民・団体	・安心して利用できる環境の確保（見守り等）
大学生・高校生	・コーヒーを出す ・SNSで生み出したスペースを発信・宣伝する
民間事業者	・さまざまな機能を持った椅子の設置 ※椅子のデザイン検討（上図参照） ・屋根（パラソル等）の設置 ・屋台村のような色々なお店の定期的な出店誘致
新見市・JR （担ってほしいこと）	・Wi-Fi 整備 ・市による助成金の支援

C 班

最も
やりたい
「こと」

※（第2回ワークショップで出た「やりたいこと」より選択）

- （1）アートイベント（演奏会等）
- （2）川遊び（イルミネーション）
- （3）お茶等でゆっくり過ごす（快適・有意義な待ち時間）
- （4）駅前ギャラリーで観光PR

★全てを美術館・アートでつないだスペースが必要

【場所・空間】

- （1）美術館の移転先（駅ウラ遊休地など）
- （2）高梁川
- （3）駅前、観光協会など
- （4）駅舎の通路や外壁面



	(1)アートイベント	(2)川遊び等	(3)お茶等	(4)駅前ギャラリー
地元住民・団体	・実行委員会の設立・運営	・イルミネーション等の設営支援	・使いになす	・ギャラリーへの出店
大学生・高校生	・ボランティアとして参画・支援	・イルミネーション等の設営支援 ・催しコンテストの実施	・使いになす	・美術部の出展
民間事業者	・催しの主催、出店	・イルミネーション等の設置	・カフェ等の出店	・協賛金による支援・広報
新見市・JR （担ってほしいこと）	・美術館の駅前への移転 ・バリアフリー化・南北連携強化+水害対策	・河川での取組・手続き等の規制・緩和	・既存の駅前観光協会を入りやすくする	・プロの作家への出展依頼